

和合

No.146
2022. 5. 15

題字：三浦修次

主な掲載記事

- | | | |
|-----------------|---------------------|----------------|
| ●和合の里あれこれ……………2 | ●はやぐおっきぐなれの～！…3 | ●おらほの行事食……………3 |
| ●よつばっこ通信……………4 | ●わたしが描く和合の里…………5 | ●わたしから見た和合の里…5 |
| ●畑にこんにちは……………6 | ●人生100年時代……………6 | ●わごう駐在所……………7 |
| ●和合の里の取り組み…………7 | ●和合の里INFORMATION……8 | |

和合の里 あれこれ

【本小野方 編】

創基 400 年祭

本小野方の創基は元和8年（1622年）とされ、令和3年（2021年）6月に創基400年祭が執り行われました。

400年祭を執り行うにあたり、令和元年（2019年）に部落役員4名と歴代会長4名で実行委員会を発足し、準備が進められ、創基400年の記念事業として石碑、神前幕、のぼり旗、提燈や三上神社の改修などを行いました。特に苦労したところは神前幕、のぼり旗などを取り扱う県外業者とのメールのやりとりで、文字の大きさや神前幕や提燈の大きさを上手に伝えることに苦労したそうです。

これにあわせ、境内に点在していた石碑を1ヶ所に集める整備も行われ、整備の際に部落のみなさんと力を合わせ竹藪や木の伐採などを行いました。また、三上神社の改修が終えた際は部落のお母さん達がたくさん鶴の折り紙を奉納してくださったそうです。

祭典当日は参加者全員が三上神社の神殿に集まって式典と祝賀会を行いたかったのですが、新型コロナウイルス感染防止のため、神殿には実行委員などの限られた人が入り、その他の人は神社の前に並べた椅子に座わり式典が執り行われました。なお、祝賀会は中止となりました。

最後に「高橋宮司や地域住民の皆様、業者の皆様と多くの方々に助けられて開催することができました。と感謝の言葉をお話いただきました。



↑創基 300 年、350 年、400 年の記念石碑が並ぶ



↑記念式典の様子

本小野方グラウンド・ゴルフ大会

稲刈りが終わった10月頃に本小野方グラウンド・ゴルフ大会が行われています。「みんなで楽しく」をテーマに幼稚園児から80歳代まで、30名ほどが集まります。大会は個人の部、中学生以上の女性が競う女性の部、幼稚園児から小学生までが競う子どもの部とくじ引きで4人1チームに分かれ、チームでスコアを競う団体戦を行います。

大会が行われる会場は、前田野目農村運動公園が多いですが、予約が取れなかったときは松山や藤島のグラウンド・ゴルフ場で開催したこともあるそうです。

大会が終わったら公民館に集まって表彰式や打ち上げをしてみんなで楽しい時間を過ごします。

去年とおととは新型コロナウイルス感染症感染防止のため、開催していませんが、今年こそ開催できることを期待し準備を進めています。



↑各部門の優勝者に贈られるトロフィー

はやぐおっきぐなれの～!



- 1 唯叶がおなかの中にいるとわかってすぐにパパが男の子だったら「ゆいと」という名前がいいという一言で決まりました。‘唯’ 一無二の存在になってほしい、夢が叶う、希望があふれるような子になってほしいと思い、唯叶と命名しました。
- 2 とにかくテレビが大好きで笑いながら見ています。おさるのジョージやピンキッツを見ながら沢山寝返りします。いないいないばあも大好きなようです。
- 3 生後2カ月ちょっとで寝返りをした息子。こんなに早くするとは思わずパパとびっくりしていました。生後5カ月になった今、ほふく前進もどきでベビーカー内を動き回る息子。ますます目が離せなくなりました。

- 4 10分くらいで終わる用事で外出したとき、すぐに帰るからオムツとおしりふきだけでいいやと着替えを持っていかなかったら盛大にうんちをもらしてしまいました。(笑) それからはどれだけ短い用事でも必ず着替えを持っていくようにしています。
- 5 元気に産まれてきてくれてありがとう。
そして毎日幸せをありがとう。
どんなときもパパとママは唯叶の味方だよ。
元気にすくすく大きくなあれ!



ゆい と
佐藤 唯叶ちゃん

(小出新田)

令和3年11月5日生まれ

パパ：壮(そう) ママ：真耶(まや)

Q1 名前の由来は? Q2 今一番の興味やはまってることは? Q3 最近記憶に残ったエピソードは?
Q4 パパママの失敗談(子育てあるある) Q5 パパママからのメッセージ

おらほの行事食



笹巻き

◆ 材 料

- ・もち米 1.5kg
- ・笹の葉 100枚～110枚
- ・重曹 8～10g
- ・みど 50～55本

【五月招】

田植えが終わった頃、嫁、婿が骨休みに実家へ帰る。実家ではあん入り餅と笹巻きを土産に持たせました。

◆ 作り方

1. もち米は洗い、重曹を加えた水に入れてかき混ぜ、2時間以上浸しておく。
2. 笹の葉は、熱湯に入れてもどし、水に取り、洗う。
3. 笹の葉2枚を三角に折り、中にさかずき1杯のもち米を入れて、みどで結ぶ。
4. 大きめの鍋に3を5こずつ結んで入れ、たっぷりのお湯を入れて、途中お湯を加えながら2時間煮る。
5. 火を止めて、手が入られるようになったら。ザルにあげ、水を切る。

○ ポイント

- ・煮るときは表面に笹巻きが出ないようにお湯をたしながら煮る。
- ・お湯からあげるとき、あまり熱いと笹の葉が縮み、冷めすぎると水っぽくなるので気をつける。



余目第四幼稚園

よつぱっこ通信

4月11日入園式が行われました。入園したお友達は17人！今年度は、全園児34人でのスタートとなりました。緊張気味の表情も、お兄さんやお姉さん達の歓迎の合奏ににっこり笑顔になりました。これからたくさん遊びましょうね！



今年度も地域に歩いて出かけ、たくさん遊びたいと思っています。カエルの卵探し！ザリガニしめ！どじょうもいるかな？蝶々は飛んでいるかな？楽しみです♡

ちびっこ探検隊が近くを通った時は、手を振ってくださいね！



わたしが描く和合の里



大沼 碧人
あおと 碧人

ぼくが描く「和合の里」は、自然がきれいなところ。空気がきれいで緑がゆたかなところ。天気の良い日に、友だちと自転車をこいでいると、山と田んぼの景色がきれいで、とても気持ちいいです。そんな「和合の里」をずっと残していくために、ぼい捨てをせず、みんなでこの自然を守っていききたいです。



富樫 芽衣
めい 芽衣
【南野】

私は、自然の多い和合の里が好きです。けしきもよくて地いきの人たちも優しいです。晴れている日は鳥海山がきれいです。地いきの人たちにあいさつをすると明るくあいさつを返してくれます。私はそんな自然いっぱい、やさしいの和合の里を未来に残していきたいです。

わたしから見た和合の里



前 庄内町立
余目第四小学校
教諭 後藤 千恵

「先

生、今度和合さ行く
なが？」

五年前に前任校の保護者の方が「和合」という呼び方を教えてくれました。初めての異動で、ただただ緊張していた四月。担任する子どもたちがとても明るく、緊張など吹き飛んでしまうくらいパワフルで、毎日があつという間に過ぎていきました。三年生の社会の学習では、南野探検に出かけました。外で仕事をされている方々が「何年生だ？」と声をかけてくれたり、お忙しい中でも子どもたちにあいさつを返してくださったりと、子どもが大切にされている温かい地域だとすぐに感じました。四年生の時には、宿泊可能になった公民館で「星を見る会」を行いました。夏の夜、カエルの鳴き声を聞きながら、夜空全部を見渡せる最高の観覧会でした。そして、子どもたちと枕を並べて過ごした一夜は忘れられない思い出になりました。また、お米の学習をした時には、収穫まですべてを管理していただき、米作りの難しさや努力を学びました。お米の話題になると、ちょっと誇らしげな気持ちで、教えていただいたことを話したくなります。

一年前に担任した六年生が、未来の和合の里を思い描いた時に、「将来も自然豊かで、あったかい地域のままでいてほしい」という子がたくさんいました。私の思いも、子どもたちと一緒に「ただいま！」と帰りたくなる、私のもう一つのふるさとして。

畑にこんにちは！

檜山 千枝さん(京島)



和合の里の桜が満開に咲き、見上げるとピンクの景色に包まれる日。今回取材させていただいたのは京島の檜山千枝さんの畑です。

畑にはキャベツやホウレンソウ、折り菜などの野菜のほかにユリやドウダンツツジなどのお花が植えられていました。これからの季節はトマトやナス、ピーマン、ピーナッツ、ひまわりなどを植えるそうです。

仕事や介護が終え、自分の時間が取れるようになってから畑をはじめ、1日3時間から4時間ほど作業をしています。いい畑をつくるポイントは、

「土づくり」。畑をはじめたときには石がたくさんありましたが、すこしずつ取り除き、固くなった土にはもみ殻などをいれることでさらさらとしたいい土になったそうです。「畑は手間をかけるだけ、応えてくれる。そして美味しく食べることができるなんて素晴らしいこと。」と楽しげにお話いただきました。

畑のほかに家の庭に「主婦の日本庭園」を造り、こちらの庭園はテレビの取材を受け、テレビ放送されたときは毎日のように見学者が訪れたそうです。

このほかにも季節ごとに咲くお花のお話しなどたくさん興味深いお話を笑顔でしていただき、こちらまで元気をいただきました。取材を受けていただき、ありがとうございました。



↑春キャベツ



↑自分で手入れをしている日本庭園

人生100年時代

～春です！外出してみませんか！～

庄内町保健福祉課
高齢者支援係主査兼係長
阿良 佳代子



春になりました！木々も草花も虫たちも私たちがようやくこの冬の大雪から解放され、土の中から、家の中から外に出て活動できる陽気になりました。せっかくの陽気ですから、お散歩して知り合いに会ったら世間話や立ち話に花を咲かせたり、ひだまりでグラウンド・ゴルフを楽しんでみたり、和合の里で実施する「悠遊塾」等様々な活動へ参加して知識や教養を深めてみたり、などなど外出の機会を増やしてみませんか。

実は、この「ご近所づきあい」や「立ち話」、「和合の里の事業」、「地域活動」などへの参加により、様々な情報交換や些細な手助けなどが行える間柄となり、このような地域や人との関わりが結果的に要介護状態にならない対策・介護予防へつながります。

今年度から町では4月1日現在で65歳以上になられた方を対象にスタンプを集めて割引券や商品と交換できる「健康ライフ応援事業」をスタートしました。スタンプをたくさん集めてお好きなものをゲットしてください！

スタンプを貯めることのできる事業所など

事業所等	スタンプを受け取る方法・スタンプの数
ギャラリー温泉町湯、月の沢温泉北月山荘浴場、アクア庄内温水プール	1回の入浴(又は入場)につき、スタンプ1個
町内理美容店(一部店舗を除く)	1回の利用につき、スタンプ1個
総合体育館 トレーニングルーム	1か月分の会費を納付したとき、スタンプ1個 6か月分の会費を納付したとき、スタンプ5個
コメっちわくわくクラブ	入会したとき、スタンプ2個

無料券や割引券を使用できる事業所

事業所	無料券又は割引券1枚あたりの内容
ギャラリー温泉町湯、月の沢温泉北月山荘浴場、アクア庄内温水プール	1回あたりの入浴(入場)料が無料
町内理美容店(一部店舗を除く)	1回あたりの利用料から500円割引
道の駅しょうない風車市場(農産物直売所、レストラン「いろどり」ともに使用可)	1回あたりの購入金額から500円割引
なんでもバザールあつてば	1回あたりの購入金額から500円割引

※総合体育館(コメっちわくわくクラブによる各種教室を含む)での無料券又は割引券の使用はできません。



庄内警察署
菅原 直樹
(第四学区担当)

わごう駐在所

～庄内警察署からのお知らせ～

今年度も第四学区を担当することとなりました、庄内警察署地域係菅原直樹です。

今年度も地域の皆さんと協力して、地域の安全安心を確保してまいりたいと思いますのでよろしくお願い致します。

今年度も山形県警察官と警察職員を募集しています。

- ・就職活動中の方（転職をお考えの方）
- ・大学・短大・専門学校・高校を来春卒業される方

「地元のために働ける！」「住民の方々から「ありがとう」と言われやりがいがある！」職業です。
ぜひ警察官・警察職員採用試験を受験してみませんか。

試験区分	受験申込受付期間	第1次試験
警察官 A	4 / 19 (火)～6 / 13 (月)	7 / 10 (日)
警察官 B	7 / 15 (金)～8 / 29 (月)	9 / 18 (日)
警察行政(大卒程度)	4 / 28 (木)～5 / 25 (水)	6 / 19 (日)
警察行政(高卒程度)	8 / 5 (金)～9 / 2 (金)	9 / 25 (日)

和合の里の取り組み

～便利屋「わごう」の車を準備～

和合の里の基本目標「安心・安全でみんながつながり笑顔で暮らす和合の里」を達成するための和合の里を創る会の事業を紹介します。

第1回目は便利屋「わごう」についてです。

便利屋「わごう」では、65歳以上の1人暮らしまたは高齢者のみの世帯で移動が困難な方を対象に、利用者の代わりに日用品の買い物をする買い物代行や交通手段がない方へスタッフと一緒に買い物や通院をする移動支援、その他電球交換などのちょっとした家事支援をしています。昨年10月からはトライアル期間を設け、令和4年4月から本格運用が始まりました。

この度、便利屋「わごう」では買い物支援、移動支援等で使用する車を準備することができました。

ご利用方法など詳しくは和合の里を創る会事務局
(余目第四まちづくりセンター「和合館」内)

Tel : 0234-44-2162 までご連絡ください。



前田野目農村運動公園オープン



令和4年4月15日に前田野目農村運動公園がオープンしました。利用期間は11月までです。

大会等で占有利用をしたい方は、余目第四まちづくりセンター（電話 0234-44-2162）または前田野目農村運動公園管理事務所で予約をしていただき、3日前まで利用許可申請書の提出をお願いいたします。

個人での利用は大会等の占用利用がないときには無料でグラウンド・ゴルフ場を使うことができます。ぜひご利用ください。

亀ノ尾の里資料館 第98回企画展 「庄内刺し子と藍染の世界」

当館が所蔵する庄内刺し子と藍染の資料を公開しています。6月20日（月）からは佐藤恵美氏（庄内刺し子の店主宰）の作品も併せて公開します。美しい手仕事の世界をご鑑賞ください。

◆期間/7月18日（月）まで

◆時間/午前9時00分～午後4時30分

※7月14日（木）は清掃のため午後1時00分開館

◆入館料/無料

◆ギャラリートーク 6月23日（木）午前10:00～
講師 佐藤恵美氏

※開催日時及びギャラリートークは、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更となる場合があります。

◆問合せ/庄内町亀ノ尾の里資料館指定管理者 和合の里を創る会事務局
（余目第四まちづくりセンター「和合館」内） TEL44-2162



* 編集後記 *

前田野目農村運動公園の指定管理者の指定を受け、1ヶ月が経ちました。4月15日のオープンに向け、気持ちよく利用できるよう掃除などを行い、開園いたしました。

多くの皆さんから健康長寿のひとつとして快適に利用いただけるように環境整備等をしていきます。ご利用をお待ちしております。